



えが お

教育目標

進んで学ぶ子

思いやりのある子

笑顔はじける元気な子



真名子小HP

令和6年11月12日発行

発行者 神宮司賢一郎

2学期も半ばが過ぎました

朝晩と日中の寒暖差が激しい時期となり、大倉山や谷倉山の木々もようやく色づき始め、秋から



真名子っ子タイム(体力づくり)

冬へと季節が移り替わる時期となりました。ついこの間まで半袖で登下校していた子供たちが、暖かそうな上着や手袋を身に付けている様子が見られるようになりました。最近ではインフルエンザの流行が報道されています。御家庭でも手洗いを励行していただき、必要に応じてマスクを着用するなど「かからない」「うつさない」対策をお願いします。

さて、学校では11月11日(月)から11月15日(金)を人権週間とし、子供たちに人権意識を高めさせ、差別をしない、許さない、負けない児童の育成を目指すとともに、人にはそれぞれのよさがあると同時に、自分にも他人にはないよさがあるということに気づかせ、自尊感情を高める取組を行います。13日(水)には人権集会を開催し、6年生の進行でいじめ問題について考えた後、真名子っ子班ごとに分かれて自分のよさに気づく活動を実施します。

本校の目指す児童像の具体策に「友達のよいところや頑張っているところを認め合う場を工夫して設定する」という取組があります。この人権集会も、そのような場となるよう指導していきたいと考えています。



感謝の気持ちを伝える「かがや木」

【栃木支部「小さな親切」運動作品】

(作文の部)

親切ってどういうこと

親切ってどういうことなんだろう、とわたしは考えました。こまっている人に、やさしくすること？わからないときに、教えてあげること？わたしは、家族に聞いてみることにしました。

お父さんは、スーパーでおばあさんが品物を落としてこまっていたときに、拾ってあげました。すると、おばあさんから、「ありがとうございます。」

と言われて、とてもいい気持ちになったそうです。お母さんは、かぜをひいたときに、買い物に行けなくてこまっていると、知り合いの人が食べ物や飲み物をたくさん持ってきてくれて、とてもうれしかったそうです。

わたしも親切をされたことがあるか、親切をしたことがあるかを考えてみました。すると、わたしのまわりには、親切にしてくれる友だちや大人の人がたくさんいることに気づきました。たとえば、新しい友だちと会ったとき不安ではずかしくて、自分から声をかけられませんでした。すると、友だちは、「これから、いっしょにがんばろう。」

と、声をかけてくれたのです。わたしは、とてもうれしくなって、その友だちと会うことが楽しみになりました。自分が不安なときやこまっているときに、さっと声をかけられる友だちがいてくれることで、わたしは、元気になったのです。また、わたしは、クラスの友だちが委員会の放送の仕事のやりかたがわからずに、こまっていることに気づき、いっしょけんめいに教えると、友だちは、上手に放送の原こうを読むことができました。クラスの友だちもみんな、「上手だったよ。」

と、言ってくれていて、わたしもいっしょにほめられたように感じて、とてもうれしかったです。

でも、ときどき学校で生活していると、親切ができないときがあります。何かにいそいでいたり、はずかしかったりすると親切ができないのです。後から、あのとき親切を行動にうつしていればよかったと思うことがあります。こまっていた友だちは、不安だったろうな、泣きそうだったのかなと考えることがあります。わたしは、4年生になったので、まわりの友だちのことを考えて行動できる人になりたいと思うようになりました。

わたしの学校は、全校で40人です。毎月「なかよしタイム」といって、みんなで遊ぶ時間があります。そのときに、高学年の友だちは、いつも下級生のことを考えて遊ぶことができます。ドッジボールのときにボールを渡してくれたり、下級生が安心して遊ぶことができるルールを考えてくれたりしています。真名子小学校の友だちは、みんなとても親切でやさしいです。その親切は真名子小学校のずっと昔から、受けつがれている気持ちなのです。親切とは、やさしさのつながりだということに気がつきました。わたしも親切をたくさんの人につなげていきたいです。

(4年児童作品)

(標語の部)

しんせつは みんなの心をつなげるね
いっばいつなげて たのしくすごう

(3年児童作品)



4年生 高齢者との交流

10月18日(金)、西方地区社会福祉協議会の主催で、真名子地区の高齢者の方と4年生との交流会を実施しました。

クイズやゲームを一緒に行い、子供たちも高齢者の方たちも楽しくて笑顔がいっぱいでした。4年生からは、校歌を歌ったりリコーダーの演奏を披露したりして、高齢者の方たちに喜んでいただきました。



気持ちを合わせてゆくりと...



リコーダーの演奏

さつまいもの収穫

10月18日(金)、5月に学校農園へ植え付けたさつまいもを、地域ボランティアの方に御指導いただきながら収穫しました。つるを引っ張って寄せてから、サツマイモを傷つけないよう丁寧に掘りました。最後に、お手伝いいただいた地域ボランティアの方へ、お礼として収穫してあったポップコーン用のとうもろこしをプレゼントさせていただきました。

御協力いただいたボランティアの皆様、ありがとうございました。

3, 6年生 親子活動

10月23日(水)、3年生と6年生が親子活動を実施しました。

3年生は、スノードームづくりに挑戦しました。洗濯のりと精製水を使い、瓶の中に入形などを入れました。お家の人の協力を得ながら、素敵な作品が完成しました。



3年生 スノードームづくり



6年生 クレープづくり

6年生はクレープづくりを行いました。焼いたクレープにそれぞれ好みのトッピングを行いました。

御協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

ふるさと民話クラブの発表

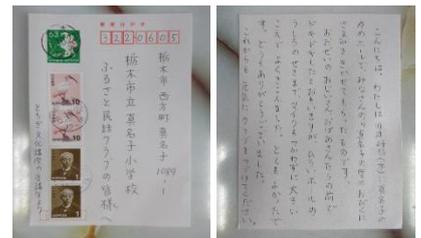
10月24日(木)、ふるさと民話クラブの子供たちが市主催の文化講座で発表を行いました。クラブの時間に練習している「真名子の里のおびくにさま」を発表しました。子供たちは、大勢の人の前での発表だったので緊張気味でしたが、真名子地区の民話を分かりやすく気持ちを込めた朗読で伝えることができました。



発表の様子

後日、参加されていた方からお礼の手紙をいただきました。

子供たちの一生懸命な姿が伝わった心温まる御手紙でした。



お礼の手紙

クラブ活動で御指導いただいている地域の方にも改めて感謝いたします。ありがとうございました。

持久走記録会の練習が始まっています

11月25日(月)に実施する持久走記録会に向けて練習を行っています。本校では、順位ではなく個人の記録をどれだけ伸ばせるかということを目標に子供たち一人一人が自己ベストを更新できるように練習に励んでいます。事故の無いよう子供たちの様子を観察しながら取り組んでいます。保護者の皆様にも、毎朝、お子様の健康状態を確認いただき、練習の可否についてさくら連絡網の「健康チェック」に入力いただきますよう御協力ください。

校内読書週間中の掲示物



学校にあるバナナの木の花と実